

第31回 平成26年2月6日実施 参加者数 97名 （院外から48名参加）	「病院から診療所医療への連携をめざして ～事例検討を中心に～」 事例紹介 佐藤 涼介先生（佐藤医院 院長） 西村 守先生（岡山市立市民病院消化器疾患センター センター長） 酒井 亮先生（岡山市立市民病院外科 医長）
第32回 平成26年6月12日実施 参加者数 108名 （院外から67名参加）	「市民病院の新たな挑戦 ～新病院設立まであと1年、地方独立行政法人にリニューアル～」 1. 「当院の救急の現状と今後の方向性について」 桐山 英樹先生（岡山市立市民病院救急センター 副センター長） 2. 「当院の今後の内科体制について ～総合内科設立に向けて～」 狩山 和也先生（岡山市立市民病院肝疾患センター センター長） 3. 「理想的な病診連携とは」 川口 光彦先生（川口メディカルクリニック 院長）
第33回 平成26年10月9日実施 参加者数 75名 （院外から28名参加）	「がん治療における病診連携」 1. 「当院で行っている消化器腹腔鏡手術」 大村 泰之先生（岡山市立市民病院腹腔鏡外科 主任医長） 2. 「高齢者の血液腫瘍治療における病診連携」 山本 和彦先生（岡山市立市民病院血液・腫瘍センター 副センター長） 3. 「訪問診療の実際」 小林 豊 先生（ももたろう往診クリニック）
第34回 平成27年2月5日実施 参加者数 110名 （院外から59名参加）	「病院から診療所医療への連携をめざして ～事例検討を中心に～」 事例紹介 景山 宏之先生（岡山市立市民病院消化器内科 医員） 佐能 孝先生（ももたろう往診クリニック 医師） 牧田 雅典先生（岡山市立市民病院血液内科 医長） 安田 英己先生（安田内科医院 院長）
第35回 平成27年6月10日実施 参加者数 181名 （院外から117名参加）	「スキルアップされた新岡山市立市民病院を紹介します」 事例紹介 1. 「内科体制について」 狩山 和也先生（岡山市立市民病院内科 部長） 2. 「救急センターの体制について」 桐山 英樹先生（岡山市立市民病院救急センター センター長） 3. 「新規導入した最新医療機器と地域連携システム『カルナコネクト』について」 上田 裕之先生（岡山市立市民病院放射線科 主任部長） 4. 「二人主治医制について」 川口 光彦先生（川口メディカルクリニック 院長）
第36回 平成27年10月7日実施 参加者数 101名 （院外から56名参加）	「スキルアップされた新岡山市立市民病院を紹介します PartⅡ」 1. 「下肢閉塞性動脈硬化症 当院における最近の症例について」 松前 大先生（岡山市立市民病院外科 診療部長） 寺本 淳先生（岡山市立市民病院外科 部長） 2. 「新しい市民病院における消化器外科診療」 大村 泰之先生（岡山市立市民病院外科 主任医長） 3. 「脳神経外科の最先端治療」 徳永 浩司先生（岡山市立市民病院脳神経外科 主任部長） 4. 「新しい整形外科の紹介」 臼井 正明先生（岡山市立市民病院整形外科 副院長） 5. 「当院で実施した新市民病院についてのアンケート結果」 片岡 廉先生（片岡内科医院 院長）

第37回 平成28年2月3日実施 参加者数 139名 (院外から84名参加)	「病院から診療所医療への連携をめざして ～事例検討を中心に～」 事例紹介 勝田 知也先生 (岡山市立市民病院 呼吸器内科 医長) 若林 宏先生 (岡山市立市民病院 リウマチ・膠原病内科 医長) 井上 智先生 (岡山市立市民病院 脳神経外科 医長) 松尾 尚志主任 (岡山市立市民病院 地域医療連携室)
第38回 平成28年6月15日実施 参加者数 113名 (院外から59名参加)	「平成28年熊本地震」への当院の対応 題目 災害医療に関して 日本DMAT隊員 (医師) 井上 智 I. DMATとしての現場活動からの視点 1) 日本DMAT隊員 (医師) 小谷 一敏 2) 日本DMAT隊員 (看護師) 赤堀 貴政 3) 日本DMAT隊員 (業務調整員) 高原 章嘉 II. DMATの後方支援活動からの視点 おかやまDMAT隊員 (医師) 桐山 英樹
第39回 平成28年10月13日実施 参加者数 101名 (院外から71名参加)	岡山市立市民病院の地域医療連携の現状 題目 1. 新病院へ移転後の地域医療連携室の1年 岡山市立市民病院 地域医療連携室長 臼井正明 2. 当院の地域医療連携の現状と課題ー市民病院との病病連携を中心に 光生病院 副院長 濱田英明 光生病院 地域医療連携室師長 内田 かずこ 光生病院 医療ソーシャルワーカー 丹正 加奈恵 3. 岡山市立市民病院と岡山リハビリテーション病院 (回復期) の連携について 岡山リハビリテーション病院 医療ソーシャルワーカー 山崎 規子 4. 行き場をなくした腰痛症の一例 まつお内科クリニック 院長 松尾 圭祐
第40回 平成29年2月8日実施 参加者数 153名 (院外から97名参加)	高齢者の栄養管理の重要性 (フレイル・PTEGを中心に) 題目 1. 高齢者のフレイル予防について 佐藤医院 院長 佐藤 涼介 2. 当院におけるNST活動について 岡山済生会総合病院 栄養科科長 大原 秋子 3. 経皮経食道胃管挿入術 (PTEG) のご紹介 岡山市立市民病院 放射線科医長 石井 裕朗 4. 神経疾患における栄養管理の重要性と地域医療 岡山市立市民病院 神経内科医長 出口 健太郎